



## 【1月1日 元旦会】

今の状況を忘れないよう、あえてマスクをして撮影しました。

No.561

3・4

月号

浄土真宗本願寺派 誓願寺  
〒171-0052 東京都豊島区南長崎1-3-8  
【電話】03-3950-7828 【ホームページ】<http://www.seiganji-tokyo.jp/>

### われもひかりのうちにあり

誓願寺住職 古賀尚之

誓願寺では、ご法事などで来寺された方のお写真を本堂で撮っています。渡していますが、この一年少し考えることがあります。

コロナの影響で皆様マスクをされています。数年後に、「あの時はコロナで大変だった」と思われるのであれば、マスクをしたままの写真もいいのですが。「あら私はどこに写っているの、この人は誰」と思われるのであれば、マスクを取ったお写真が良いでしょう。

写真一つにとってもそれぞれの環境によって考え方は異なってまいります。まして、予測が難しい将来への向き合い方は、本当に頭を悩めます。

しかし予測できない不安を嘆くのではなく、どんな私でありたいのかという意思が大切です。そして、その為にどのような生活をしていくのかがきっと実を結ぶ時がやってくることでしょう。

不確定要素が満ち溢れている中、阿弥陀如来の慈愛の心は、いつも私たちの上に絶え間なく降り注いでいます。それは、「今生の命が尽きたときは、必ず浄土に生まれさせよ、安心せよ」というものであります。この終着点・次の命の出発点がある限り、今を自分らしく豊かに生き抜く安心を頂くばかりであります。

# しんらん同人

誓願寺 初代住職  
故岡本泰雄



## 「淳心」

先日、生後五か月になる孫に会った。まるまる太った孫を抱き上げてあやしてやると、声を立てて笑つた。

あまり人に接していなさいか、抱いてやるととても喜ぶし、私のようなガラガラ声でも、キヤツキヤツと笑うのである。何度も同じ事を繰り返しているうちにふと「淳心」ということを思った。淳心・素直な心。この赤ん坊はこれであった。こんな心になりたいものだと思った。

まいらずべしと、よき人の仰せをこうむりて信ずる外に別の仔細なきなりと仰せられた。  
また念仏は計らいのないのが本義であるともいわれた。  
不可称不可説不可思議のお慈悲のはからいで、自分でつかみ取ることは出来ない。すなおに頂くばかりであると仰せられた。

先哲は、淳心、一心、相続心とが、信心の相であるといわれた。

淳心こそ、大慈悲をまるまるいただくことが出来るのである。しかし、淳心になろうとしても淳心にはなり得ないであろう。

南無阿弥陀仏のいわれを聞き、聞法を重ねてゆくところに、おろかな計らいの無効なることを知らしめられてゆくのであろう。

「淳心」これを私の願いとしたいと考えられたのは、孫のおかげであった。

江戸時代、松尾芭蕉のお供をして柏谷千里が箱根を超えた時のことです。折悪しく霧雨が降っていて、富士山の姿が見えなかつた。千里は残念がつて「眼前に富士を眺めて、美しい句を詠みたいと思ってお供をして参りましたのに」と言った時に、芭蕉翁は「それは人間の我がままである。我がままの心では、自然の美しさ、真実を受け取ることは出来ぬ」とたしなめて、「霧しぐれ 富士を見ぬ日ぞ おもしろき」という句を示した。

親鸞聖人は、親鸞におきては、ただ念佛して弥陀に助けられ





## 「母のひとこと」におもう

誓願寺 副住職 古賀 明徳



布教使として話を作る際に原稿を作るのですが、母に見せたところ 「あなた本当にそう思っているの？」 と言われました。

たしかに、布教師になったとはいえ43歳になった今でも食事や洗濯などの手間をかける私は母にとってはいつまでも心配な子供なのでしょう。そんな私がある程度形式的な法話を作ると 「まだまだ未熟なのに本当にそう思っているのかな」という気持ちも恥ずかしながら理解できなくはありません。

しかし、浄土真宗において、この人は本当にそう思っているのだろうか？この人は本当に阿弥陀さまを信じているのだろうか？本当にこの人はお浄土があると思っているのだろうか？などという事は問題ではありません。自分が今お聴聞させていただいている、お経などを称えさせていただいているどのように受け取らせていたいているかが1番大切なことです。

親鸞聖人も 「阿弥陀さまの救いがあったのはこの私1人の為であったのだな」と味あわれています。1番罪深いこの私さえお救いくださるのが阿弥陀さまのお心だったのだなと味あわれています。

どうしても周りにいる人と自分を比べてしまい、優れている・劣っている・頼りがいがある・しっかりしていない等、どう思われているだろうかと思ってしまう私。でも、そんな私でも間違いなくお救いくださる阿弥陀さま。相手がどう思っているのかが大切なのではなく、相手の話を聞いて自分がどのように受け取させていただいているのかという事が1番大切なことです。

しっかりとしてなくて母に心配を未だにかけてしまう私ですが、もう一度自分を見つめ直し、阿弥陀さまのお心を母にまた喜んでもらえるような法話をさせていただきたいなと思ったこの頃でした。



ご法座等  
のご案内

誓願寺では定例法座を「第二日曜日 午前十時から」と  
「第四日曜日 午後一時から 次通り開催致します。  
しかし、**関東地方にコロナによる自粛令が発令されています。**  
**る期間は、諸活動を中止致します。**  
詳細はホームページ等でご確認ください。

3月

3・14  
(日)

午前十時

定例法座 上野隆平師

正午

3・21  
(日)

午前十時

医療相談 佐藤公彦医師

正午

4・11  
(日)

午前十時

定例法座 花まり

正午

4・18  
(日)

午前十時

医療相談 佐藤公彦医師

正午

3・28  
(日)

午後一時

なかよしクラブ  
(乳幼児から小学生まで)

【小池秀章師】  
彼岸会法座 祥月命日合同法要

【星野親行師】  
定例法座 祥月命日合同法要

編  
集  
後  
記

ワクチンの接種が始まりますが、皆様はどの様に対応されますか。

七十五歳 基礎疾患ありの私は接種致します。坊守も接種したいと思っているようですが、その前にワクチンの供給量は大丈夫??

緊急事態宣言がやと解除の状況です。今後オリンピック開催の是非や、感染防止と経済の再生の舵取りなど多くの課題があります。

私達は変わらぬ自己防衛を徹底して行うみです。先日NHKテレビで「築地本願寺」が報道されていました。時代に対応した改革が求められています。誓願寺も同じだと思いました。



[お正月にお参りする  
6歳と2歳の孫]

